

## 学校保健委員会だより

2023.12.20

学校保健委員会担当

保坂 彩

10月31日、学校保健委員会を開催しました。毎年、子どもたちの定期健康診断の結果や保健室の利用状況についてお話をしながら、子どもたちの心身の健康について考えています。今年は、本校スクールカウンセラーで公認心理師・臨床心理士の古田先生を講師としてお招きし、学習会を開きました。子どもたちの心の成長に伴う行動や、困り感、保護者としてどのように受け止めていくのか…色々なお話をしてくださりましたので、健康診断結果とともに、学習会の内容をお伝えしたいと思います。

## 子どもたちの体の健康について

身長や体重、視力など、定期健康診断の結果は毎年全国平均が出されています。全校平均に関しては毎年同じような動向になりますが、全校平均と比較し、本校の特徴となるような実態をお伝えします。

## 《視力検査》

(単位は%)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全校	全国
1.0以上	84.1	84.1	72.0	76.4	63.5	67.3	74.2	63.3
0.9~0.7	14.3	6.8	8.0	9.1	5.8	6.9	8.7	12.5
0.6~0.3	1.6	9.1	8.0	10.9	19.2	15.5	10.6	13.6
0.2以下			12.0	3.6	13.5	10.3	6.5	10.6

メガネをかけている場合は、矯正視力で統計を出しています。

どの学年も全校区平均と比較しても1.0以上の割合は高いです。

今後も、視力検査を実施し、子どもたちの視力の経過をお知らせしていきます。

## 《歯科検診》

(単位は%)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全校	全国
むし歯のない人	48.1	47.2	18.4	21.8	7.8	26.8	25.9	61.0
治療が終わった人	14.5	36.4	32.7	36.4	64.7	46.4	37.9	20.6
むし歯がある人	37.1	36.4	48.9	41.8	27.5	26.8	36.2	18.4

全国平均と比較して、どの学年もむし歯のない人の割合が少なく、むし歯のある人の割合が高くなっています。検診結果のお知らせやはみがき指導、ほけんだよりなどで、予防歯科に取り組んでいきます。

落ち着くまで見守り、がんばったことをほめる  
マイナスな感情を言葉にして伝えられるように支援する  
「どうしたかった」という本人の気持ちを聞いてみる

☆勇気づけによることばがけ

ほめる より **勇気づけ**

「ほめる」 よくやった、えらい、すごい  
自立的にならない



**「勇気づけ」**

ありがとう、うれしい、おかげで助かった

自分で自分を承認できるようになる

課題に面した時に何をすべきか自分で判断できる

《勇気づけの具体例》

- 「いい成績だね」 → 「努力したね」
- 「なぜ失敗したんだ」 → 「この次はどうすればいいかな」
- 「あの子より上手だ」 → 「この前よりずいぶんと上手になったね」
- 「よく働いてえらいね」 → 「協力してくれてありがとう」
- 「あなたの意見は間違っている」 → 「あなたの意見には賛成できない」

古田先生のお話の一部にはなりますが、子どもの行動の理解と対処法についてのお話になります。

おうちの方や周りにいる大人が、子どもとの行動で困っているとき、一番困っているのは、実は子ども本人なのかもしれません。

子どもが自分の気持ちにしっかりと向き合い、自分に自信を持って、笑顔で過ごせるお手伝いができればと思っています。



スクールカウンセラーの古田先生との相談日は

1月9日(火)、1月30日(火)、2月20日(火)

となっています。希望される場合は、学校へご連絡ください。